

協力金（第8弾） 各種申請書 記入例

第8弾 (R3年10月1日~R3年10月14日分)

① 令和3年10月〇〇日

①申請日

受付期間内の日付で申請書を作成した日にちを記入してください。

岐阜県知事 様
岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第8弾）支給申請書
次のとおり岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の支給を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1 申請者（法人又は個人事業者いずれかに記入してください。）

フリガナ	カブシキガイシャ〇〇〇	
法人名	株式会社〇〇〇	
フリガナ	ダイレクタリシヨリヤク	フリガナ ヤブタ タロウ
代表者役職	代表取締役	代表者氏名 藪田 太郎
法人番号 (15桁)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	
本店住所	〒500-0000 岐阜市藪田〇丁目〇番〇号	
資本金又は出資金	1,000万 円	常時雇用する従業員数 20 人
担当者 (印)	フリガナ ヤブタ タロウ	
所属部署	総務部総務課	担当者氏名 藪田 次郎
連絡先	TEL/携帯電話 090-XXXX-XXXX	

②

②申請者

法人・個人事業者ごとに申請事業者名は、法人の場合は法人名を、個人の場合は個人事業者名を記入してください。法人は代表者印を押印してください。個人の場合で WORD 等で申請書を作成される場合は押印もお願いします。所在地は申請事業者又は個人事業者の住所を記入してください。

③協力金支給申請店舗数及び支給申請総額

計算方式ごとに対象となる店舗数及び申請金額を記入ください。
（「3店舗ごとの支給申請額」の各店舗分を合計してその総数を記入してください。）

③

計算方式	店舗数	支給申請額
売上高方式 (売上金額計)	1 店	350,000 円
売上減少額方式 (売上減少額計)	店	,000 円
合計	1 店	350,000 円

3 店舗ごとの支給申請額 (前頁 2 協力金支給申請店舗数及び支給申請総額の内部)

No.	フリガナ	店舗名 (屋号)	計算方式	店舗数	申請金額
1	イザキヤ キブタ	居酒屋 藪田	売上高方式 (売上金額計)	1 店舗	350,000 円
これまでの協力金申請実績 第2弾 (10/12~21) 有・無 第3弾 (11/12~21) 有・無 第4弾 (12/9~21) 有・無 第5弾 (1/29~4/30) 有・無 第6弾 (5/21~7/6) 有・無 第7弾 (8/11~9/30) 有・無					
2	フリガナ		売上高 + 売上減少額	1 店舗	,000 円
これまでの協力金申請実績 第2弾 (10/12~21) 有・無 第3弾 (11/12~21) 有・無 第4弾 (12/9~21) 有・無 第5弾 (1/29~4/30) 有・無 第6弾 (5/21~7/6) 有・無 第7弾 (8/11~9/30) 有・無					

④

④店舗ごとの支給申請額

該当する対象店舗について、売上高方式 又は 売上減少額方式 いずれかに○ステッカー取得店舗 又は その他の店舗 いずれかに○を付け、計算表から導いた申請金額を記入してください。

⑤

⑤協力金申請有無

協力金第2弾~第7弾を申請した場合は、それぞれ申請実績の「有」に○をつけてください。申請していない場合は「無」に○をつけてください。

複数店舗を有する事業者は、店舗ごとにそれぞれ同様に記入し、最下欄 (小計) に合計金額まで記入したうえで前頁「2」に総額を記入してください。

「小計」を記入してください。

※6店舗以上の事業者の方は、本様式を適宜コピーの上作成し、提出してください。

4 振込先 (第5弾以降最新の振込先に変更ない場合は、記入・貼付を省略できます。)

振込先の変更	1. 変更なし	2. 変更あり
金融機関名	銀行・金庫・組合・農協・漁協	
支店名	本店・支店・出張所・本庁・支庁 ※ゆうちょ銀行の場合は3桁の店番を記載	
預金種別 (該当に○)	1 普通	2 当座
口座番号		
(フリガナ)		
口座名義人		

1. 変更無しの場合も、本様式を提出してください。

⑥振込先

※第5弾以降の最新の振込先に変更ない場合で、1 変更無しに○をした方は、記入・貼付は省略できます。

以下、変更ある方、新規の方は記入漏れの無いよう、必ず申請者名義の口座を指定してください。

- ・法人の場合は、当該法人の口座に限ります。
- ・預金通帳等表紙裏面のカナ口座名義人を転記してください。
- ・ゆうちょ銀行の場合は3桁の店番を支店名欄に記入してください。

※口座番号が6桁以下の場合は、始めに「0」を記入してください。
※必ず申請者名義の口座を指定してください。(申請者が法人の場合は当該法人、個人申請の場合は当該個人の口座に限ります。)。また、通帳等に記載のとおり正確に記入してください。

下記に通帳の写し(表紙をめくった見開きページ全体)を貼り付けて

⑦

注：等倍でコピーを貼ってください。
(写真不可、折曲禁止)

⑦通帳の写し貼り付け欄

必ず通帳等表紙の裏面(表紙をめくった見開きページ全体)をコピーの上、剥がれないようにのり等で貼付してください。

⑧申請事業者名

様式1に記載した申請者名(法人名又は個人事業者氏名)を記入ください。

⑨店舗名および店舗の所在地

営業時間短縮等を行う店舗の名称とその住所を記入ください。

店 舗 名 (屋 号)		居酒屋 藪田
店舗の所在地		〒500-0000 岐阜 市 町・村 藪田〇丁目〇番地〇号
営業時間及び酒類の提供等	通常時(要請前)の営業時間及び酒類の提供有無(※新規開店店舗(1年未満)の場合は開店日の場合)	要請以前の営業時間 AM 5時00分～PM 11時00分 酒類の提供の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※新規開店店舗(1年未満)の場合、開店日: 〇
	時短期間 10月1日～10月14日 (ステッカー取得店舗)	営業時間 AM 5時00分～PM 9時 (うち酒類の提供時間 AM 5時00分～PM 〇時) <input checked="" type="checkbox"/> 同グループ・同一テーブルへの入店案内は、 <input checked="" type="checkbox"/> 上記期間中、カラオケ利用は自粛しました(設備を有している店舗の場合)。(※3)
時短期間 10月15日～	営業時間 AM 5時00分～PM 11時00分	その他の店舗

⑩短縮要請前の営業時間、酒類の提供

通常時(短縮要請前)の営業時間を記入して下さい。併せてそれを証明する資料(様式3)を提出してください。またその店舗が酒類を提供している店舗かどうか、いずれかに☑チェックを記入ください。

⑪時短等営業時間等(要請期間中の各期間)

各要請期間中の時短協力期間と営業時間を記入のうえ、「ステッカー取得店舗」又は「その他の店舗」のいずれかに各要請期間ごとに協力期間を記入、要請内容を守っている方はチェックを入れてください。

⑫営業時間(10/15～)

営業時間短縮等要請期間終了後、現在の通常営業時間を記入してください。